

発議案第1号

令和6年12月12日

木古内町議会

議長 又地 信也 様

提出者 木古内町議会議員 廣瀬 雅一

賛成者 木古内町議会議員 安齋 彰

賛成者 木古内町議会議員 吉田 裕幸

木古内町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定
について

上記の議案を地方自治法第112条の規定により、別紙のとおり提出する。

木古内町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

木古内町議会の個人情報の保護に関する条例（令和5年条例第8号）の一部を次のように改正する。

第53条から第55条までの規定中「懲役」を「拘禁刑」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、令和7年6月1日から施行する。

（罰則の適用等に関する経過措置）

2 この条例の施行前にした行為の処罰については、なお従前の例による。

3 この条例の施行後にした行為に対して、他の条例の規定によりなお従前の例によることとされ、なお効力を有することとされ又は改正前若しくは廃止前の条例の規定の例によることとされる罰則を適用する場合において、当該罰則に定める刑に刑法等の一部を改正する法律（令和4年法律第67号）第2条の規定による改正前の刑法（明治40年法律第45号。以下この項において「旧刑法」という。）第12条に規定する懲役（以下「懲役」という。）（有期のものに限る。以下この項において同じ。）又は旧刑法第13条に規定する禁錮（以下「禁錮」という。）（有期のものに限る。以下この項において同じ。）が含まれるときは、当該刑のうち懲役または禁錮はそれぞれその刑と長期及び短期を同じくする有期拘禁刑とする。